

びとう和広後援会ニュース

2011.1.1

第 28 号

発行責任者
長谷川満敏

安心と元気の三田めざして 今年も頑張ります！



12/19 (日)
ハローワーク前にて

好天のもと、第22回
マスターズマラソン
スタート直後

明けましておめでとうございます。
後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。新年が皆様にとって良い年でありますように、心よりご祈念申し上げます。

国政は参院選の民主敗北を受け、衆参ねじれの難しい国会運営ですが、外交・防衛など、やり方でチャンスもあったように感じます。ただ、国会では揚げ足取りや中傷合戦ではなく、もっと政策論議を進めてほしい、と切に願うものです。

さて、三田の冬の風物詩マスターズマラソンが12月19日に開催され、過去最高の5091人がエントリー、4355人が出走し、4032人が完走されました。天候に恵まれ、参加者・支援者ともに、良い大会だったと思います。しかし、受付やトイレや完走証明書発行などで長い列ができました。例年より500人多く三田を駆け抜けるためには、一層多くの支えが必要です。市の人口もまだ微増で、もうすぐ11万5千人です。これだけの人を支えるためには、それを支えるインフラと、しっかりとした制度・政策が必要だと改めて実感しました。

三田市において、新年は大きく飛躍の年となります。第二テクノパークの起工式を始め、キッピーモールにファッション「しまむら」出店や、新庁舎建設の設計開始、子育て支援事業拡大など次世代のための伸展があります。(3ページ参照)

去る10月25日、臨時議会において、第55代副議長に選任いただきました。議長を支え、議会の円滑な運営に精励してまいります。併せて、議会改革検討委員会と議会報編集委員会の委員長も拝命し、今までの経験を活かせるよう、一杯頑張っております。

議員定数は、議会改革検討委員会で半年間検討され、1会派を除き、削減に賛成と発言しながら、採決はできないとなり、議長に現状報告して今後の進め方を確認することになりました。

後援会行事としては、10月23日三菱電機三田製作所の秋まつりに協賛して皆様との交流を図り、11月24日と12月1日の両日三菱電機三田製作所の構内にて地域ミニ集会を開催し各地域の要望・課題をいただきました。今後は2月に三菱電機労働組合三田支部との共催でカニツアーを開催するとともに、後援会員宅への訪問など、交流の機会を増やして参ります。

本年も、皆様の声をお聞きし、市民サービスの向上、安心安全・活気活力のある三田に向け、精一杯頑張っております。皆様の一層の力強いご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



三田市議会議員

びとう かずひろ
和広



子育て支援 No.1 へ!

乳幼児等医療費助成制度が平成23年4月から変わります。

現在福祉施策として
小学校3年までの入院費
中学校3年までの通院費
が全額助成(所得制限付き)

本年4月

子育て支援施策として
小学校6年までの入院費
中学校3年までの通院費
が全額助成(所得制限なし)

「三田市子育て支援のための医療費の助成に関する条例」

三田市は急激な少子高齢化社会が到来する中、次代を担う子ども達の健やかな育ちと安心感のある子育てを支援するため、乳幼児等の通院に係る医療費助成の対象を小学校6年生まで拡大し、かつ、全ての助成対象範囲について所得制限を撤廃する。

10月の決算特別委員会において、私の質問に対し、市長が応えて、12月議会で子育て施策として提案され、全会一致で可決されました。

今回の助成拡大で増加する費用は年間1億5千万円です。学校の負債を繰上げ償還した将来負担削減額19億円が財源です。全国平均より少ない25歳から40歳のこれからの三田を支える世代が、三田に定着し、安心して住めるまちをめざします。

12月議会 補正予算は8億円

(単位:千円)

内 容	内 訳	補正額
①施策的事業		837,898
・北摂対策事務費	577,419	
・自殺対策推進事業費	1,000	
・自立支援給付事業費	146,400	
・地域生活支援事業費	4,378	
・高額障害福祉サービス費	-1,324	
・農業構造改善事業費	11,125	
・中小企業経営安定化対策事業費	11,900	
・都市計画街路整備事業費	83,000	
・私立幼稚園就園奨励事業費	4,000	
②その他		7,341
・国県支出金返納金	6,094	
・他会計支出金	1,247	
③財源のみの補正		0
④市議会議員報酬等		-11,086
⑤特別職・一般職等の人件費		-109,000
⑥他会計人件費補正に係る繰出金		5,693
⑦予防接種事業費		71,617
合計		802,463

北摂対策事務費:

三田プラント跡地の土地購入代...平成6年カルチャータウンの煙害対策として県企業庁と三田市の責任として土地の取得を約束した。最後の土地整理ができたので三田市土地開発公社の所有地を含めて「住環境保全用地」として、全て買い戻すもの

自立支援給付事業費:

障害者自立支援事業費の利用件数の増加等

農業構造改善事業費:

国・県から地域指定を受けた農地を維持・保全する中山間地域等直接支払事業費

中小企業経営安定化対策事業費:

中小企業への制度融資件数増に伴う融資預託金および信用保証料

都市計画街路整備事業費:

第二テクノパークの事業者の財源により整備する第二テクノパーク線等の用地取得費

市議会副議長になって

市議会の副議長って何するの?

答:議長は会派や党派から離れ、公平中立の立場で議会運営を行ないます。副議長は、その議長の補佐であり、代理・代行です。以下に正副議長の業務を列挙します。

- ① 議会関連事案の決裁: 全ての議案や情報は一旦正副議長の決裁を得て、各議員や報道に回されます。問題はいち早く指摘します。
- ② 議会運営の判断: 議会事務局と連携し、会議の開催や日程調整を行ないます。
- ③ 市議会議長会を通じて横通し: 議会事務局と連携し、他市と連携し各市の意見集約をして県や国に要望していきます。現在の大きなテーマは議員年金です。

- ④ 他市との窓口: 他市との交流や視察の受け入れを行ないます。
- ⑤ 市議会を代表: 各種行事に市議会を代表して出席し、状況によってご挨拶いたします。

副議長になるとどう変わるの?

答:議長は市議会の代表であり、責任者なので、その言動には責任があります。副議長は議長ほど責任が重いわけではありませんが、議長に何かあれば代行ができません。毎日、議長室に出て、議長と一緒に書類決裁や報告を受けています。対外的な挨拶や代表挨拶も分担しています。議長の特別扱いの例です。本会議は議会の大切な行事ですので、議長は、事故が起きにくいように議長車で送迎されます。副議長は自分で市役所に出勤します。

着任して思うことは?

答:各種行事や他市の視察に対し、挨拶しています。今まで自分が視察に出向いたことはありませんでしたが、受け入れは初めてで、他市から見た三田をお聞きすることがとても勉強になります。最近三田に来られた視察テーマは、景観条例・多世代交流・企業誘致促進・駅前再開発・地域特産振興・病院経営などでした。

他市視察の受け入れ



静岡県湖西市 11/11

2011年の主な行事予定

No.	実施時期	項目	担当部署
1	平成22年12月23日 ～平成23年2月27日	休日応急診療センター機能拡充 三診療体制実施	【健康増進課】
2	平成23年1月17日	北摂三田第二テクノパーク起工式 造成工事は2期に分けて実施	事業者： 大和ハウス工業(株)
3	平成23年3月31日	新庁舎建設基本計画の策定完了 23年度中に基本設計・実施設計	【企画政策課】
4	平成23年4月1日告示 4月10日投・開票	県議会選挙	【選挙管理委員会】
5	平成23年4月1日	乳幼児等医療費助成事業の拡大等 (前ページ参照)	【国保医療課】
6	平成23年4月1日	城山球場の愛称【名称変更】 愛称:キッピースタジアム	【公園みどり課】
7	平成23年4月	(仮称)消防署東分署の開署	【消防本部】
8	平成23年4月	都市計画道路高次線の開通	【道路河川課】 【都市計画課】
9	平成23年4月	キッピーモールにファッションセンター 3階に「しまむら」出店	【地域整備課】 地域振興(株)
10	平成23年4月	三田市民病院(院内保育開設) 女性医師・看護師向け職場環境改善	【市民病院事務局】
11	平成23年4月～	コンビニ収納・順次導入予定 4月:水道料金 5月:軽自動車/固定資産/都市計画税 6月:市県民税 7月:国民健康保険税	【債権管理課】
12	平成23年5月27日 ～28日	全国花のまちづくり 三田大会 27日基調講演・各種講習会・交流会等 28日現地見学会	【公園みどり課】
13	平成23年7月	市長選挙・市議会補欠選挙	【選挙管理委員会】
14	平成23年秋	(仮称)キッピー子育てひろばの設置 キッピーモール6階にて委託の予定	【こども課】

都市計画道路高次線:

JR 三田駅北口～国道 176 号を結ぶ道路。
三田駅周辺のアクセス向上、駅南側の混雑
解消を図る。三田駅北側ロータリーから、市
北・東部方面行きの路線バス運行を予定。

(仮称)キッピー子育てひろば:

駅前に子育て中の親子が気軽に
立ち寄り、遊びや交流、子育て相
談や情報提供を受ける子育て支
援拠点施設を設置。

びとらの活動レポート

皆様との交流の一コマを写真で
レポートしてみました。

北伊丹支部の研修会



三菱電機労組の研修会でご挨拶

関連労組ソフトバレー大会



三菱電機関連労組の大会に参加

音の日行事で地域貢献



地域中学生の体験講座を応援

びとらと和広の視点

■<議会の力学>

議会では、市民感覚と違った経験をすることがあります。今回は議会内の不思議な力学について書いてみます。

① 存在感のための議論

自己アピールのための議論です。
問題点を並び立て、反対するのかもしれない、最後は賛成し、「私が収めた。」と存在をアピールするケースや誰も賛同しないと分かっている提案するケースなどがあります。例えば、北朝鮮の砲撃に対する決議書は、日本の領土や国民に直接影響がなく、要望先があいまいのため、市議会として出す意味がない、とみんなで確認したにもかかわらず、単独会派で提出し、否決されました。

② 横並び議論

何か新しいことをしようとすると、全体のレベル合わせをしないと、ブレーキをかけられます。例えば、私が常任委員長の時、決算審査を効率的・視覚的に進めたいから、各委員から事前に質問を提出し、資料付きで説明いただく、としようとしたとき、「なぜお前の所だけするのか、全体に承認を得てからやれ。」となりました。何とか了解をいただき、実現できましたが、数字を見ながらの説明で問題の深掘りができませんでした。

また、他市はどうか、県はどうか、と関連組織との横並びを確認するのが、議会での一般常識です。

③ 結論を出さない議論

今回、議員定数削減の議論を続けてきた議会改革検討委員会で、8会派中7会派が削減で一致し、削減数の議論に

移行しようとする、この会では結論が出せない、と言われました。結局、各会派の考え方を一覧表にまとめ、議長に報告し、判断を仰ぐこととなりました。

結論を求められた委員会の自己否定なのですが、これが議会の力学なのです。

議員定数に対する各会派の考え方は、

真正会	: 2 議席削減
公明党	: 2～3 議席削減
自民党	: 2～8 議席削減
新政みらい	: 2 議席削減
日本共産党	: 現状維持
民主党三田	: 2～3 議席削減
盟友会	: 削減にやぶさかでない
無会派	: 4 議席削減

この表をみて、どうして削減の方向で一致が出来ないのか、不思議でしょう。

結論を出したくない、先送りの議論です。

結局、代表者会でも結論が出ず、議員総会で意見を聞くことになりました。

民主党議員活動

党本部部長と対面



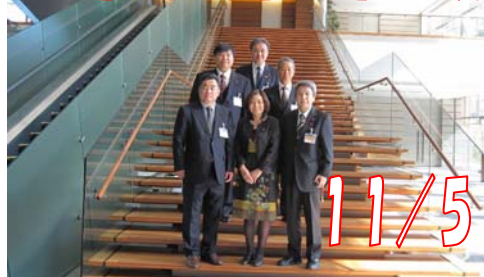
11/4

兵庫県民主党の組織財政委員会
で、11月4日・5日の1.5日で民主党
本部・都議会民主党・兵庫県東京事務
所・首相官邸に行ってきました。あわ
ただしい日程でしたが、日頃の活動で
はなかなか行くことが難しいところだ
ったことと、民主党本部に一言物申し
たい、という思いで行ってきました。

直前に「民主党企業献金復活」の新
聞報道があり、真意をたきました。
個人献金制度が未確立のため、3年
間の暫定処置として、小額の企業献
金を認める、とのこと。相変わらず報
道の扱いが下手です。

もう一つは、各地域の陳情は党幹
事長取りまとめとなっていました。小沢
幹事長が辞任し、政策調査会復活後
のルール確認を行いました。

首相官邸の階段



11/5

この階段見たことありませんか？
新内閣の集合写真を撮る階段です。

年頭にあたって 芝野照久県議より

明けましておめでとうございます。
希望あふれる新年を迎え、ご家族お
揃いで輝かしい新春をお迎えのこと
と心よりお慶び申し上げます。

日頃より県政の推進と議会活動にあ
たたかいご指導ご支援を賜っており
ます事に心から感謝申し上げます。

昨年の重大ニュースで、世界中の人
達が人間の能力を再認識し大きな感
動を共有できたのが、チリ鉱山落盤事
故からの全員生還や日本人二人のノ
ーベル賞受賞それに、はやぶさ地球へ
の帰還でありました。

一方情報化社会の盲点として個人
がキーボードを叩くだけで誹謗や中傷
が個人を傷つけ、それが一瞬にして拡
散することも、郵便不正事件から露呈
した検察の証拠改ざん、尖閣諸島沖の
中国漁船船長逮捕と衝突映像流出事
件からその怖さを感じ、そして新たな
貧困と競争社会が生み出す様々な事象
の中で、子供の虐待も後を絶たず心の
痛む思いがします。

ここ兵庫では、年末に新時代へつな
ぐ話題として、我が国が新しい時代
に向けての試金石とも言われ、分権に
よる地域主権改革の幕開けとして「関
西広域連合」が、ここ兵庫から井戸知
事を初代連合長として、昨年末全国に
先駆けてスタートしました。これによ
って当面「広域防災」「広域観光・文
化振興」「広域医療」など、七つの分
野で構成する2府5県が共同で取り組
むこととなり、地方からこの国のあり
方を問う新時代の躍進が期待されま
す。

しかし、国と地方の財政難は従前よ
りさらに厳しく、ここ兵庫県財政にお
いても二年前の新行革プランをさら
に見直す時期に、取り分け国から示
された今後の経済成長率を慎重に見
直した結果、当初見込みより、より
慎重なシナリオ結果から23年度より
三年間は地



芝野照久県議会議員

方一般財源を22年度と同水準とする
とされた国の中期財政フレームが影
響し、県の新行革目標年度である平
成30年度にはその収支不足が1645
億円生じる事も明らかにされました。

こうした中であっても、兵庫県政は
地域に根ざす県下の十県民局体制の
もと、直面する経済雇用対策、少子
化対策、地域再生事業、環境対策な
どの様々な課題に対応しながら、持
続可能な行財政基盤の確立と県民の
生活が第一を基本に確かな未来への
道筋をつけねばなりません。正に、「
今を生きる私達こそが、未来を切り
拓いていける」との気概をもって何
事にも臨む事が求められているとい
えます。

11万都市三田の未来へ向かう街づ
くりがますます重要な時、生活の質
的な豊かさをもたらす創意あふれる
地域づくりを皆さんと共に進めてい
く決意です。

寒さ日増しに厳しさをます折から、
ご自愛いただき新しい年が皆様にと
りまして幸多き年でありますことを
心からご祈念申し上げます、年頭
のご挨拶と致します。

びとう和広後援会より

明けましておめでとうございます。

後援会会員の皆様方には、日頃より
力強いご支援・ご協力を賜り、誠に
有難うございます。また、後援会活
動におきましても、ご理解とご協
力をいただき、心より厚く御礼申し
上げます。

『びとう和広』は、市議会副議長を
拝命し、議会運営の責任も増え、一
層の頑張りを期待されています。

『びとう和広』は、三田市の全体と
将来を思い、財政はじめ多くの課題
に取り組むとともに、皆様とともに、
安心・安全で元氣なまちづくりのた
め、政策を進めてまいります。

議会改革活動も精力的に進め、議
員定数削減も市議会の全体意思と
してまとめられるよう、頑張ると
ともに、社会情勢に応じた議会・開
かれた議会を推進しております。

『びとう和広』は、これからも、
より多くの後援会の皆様にも少し
でもお出合いができるよう、また、
頂いた皆様のご意見やご要望の問
題解決に向け、全力で活動する所存
でございます。まだまだ未熟では
ございますが、精一杯頑張っており
ます。新年も、皆様の倍旧のご指
導・ご鞭撻をよろしくお願い申し
上げ、後援会からのご挨拶といた
します。

びとう和広後援会 会長：長谷川 満敏

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730

<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp

<ホームページ> <http://www.bitto-kazuhiro.com>